



岸川中だより

川口市立岸川中学校
川口市安行領根岸374番地の1
TEL268-4506 FAX268-4761
特別支援学級 TEL268-7110
さわやか相談室TEL268-4510
<https://kishikawa.official.jp>

年始に賀詞から始まるわけではありませんが、1日に起きた能登半島地震で亡くなられた方、今も安否がわからない方々、家を失い、生活に困っている方々に想いを寄せ、無しとします。大学受験、高校受験等、学生にとっては大切な時期に、このような事態になってしまい、何とか力になりたいと考える次第です。さて、新年一号は、言葉について。

新春の誓い 今年こそは・・・

校長 松田隆幸

ふつう	→	自分が基準だと思い込んでいる無知な者が使う言葉
しらねえ～	→	知ろうとしない臆病者が使う言葉
だりい・めんどくせえ	→	実行できない能力の低い者が使う言葉
うぜえ	→	受け入れられない度量のない者が使う言葉
関係ねえ・別にい	→	孤立している哀れな者が使う言葉

未来からの逃げ 自分の将来からの逃げ 社会からの逃げ 責任を取らない逃げ 等
現実を直視しない そして、否定的な言葉を使ってしまう。
否定的な言葉には恐ろしい「魔力」が宿っているのではないだろうか？
使いやすいのだろうが、使えば「一」の方向へ心と身体が向かいだす。
自分も使いたくない言葉は、生徒にも使わせたくない。
使わせたくない言葉は、全ては本人の脳が使えと命令している。
自分の脳を鍛え、磨き上げることで、使えと命令する脳を変えることができる。
磨き上げないと安易に使う者になってしまいそうで怖い。

だから、努めて前向きな言葉を使おうと誓う。
できる できる やればできる やる気があれば なんでもできる。
失敗を恐れるな やらない自分を恐れろ！(第八代校長 山下紘一先生からの言葉)

新年のスタートだ！ また新しい自分を始めることができるんだ！
だから、努めて、前のめりになって、前進 前進 また前進。
こういうガツガツ感が苦手な人もいる。
けれども、後退はしない。止まらない。留まらなければ、それ全て前進である。
速さなんて関係ない。その人の、その人に合った速さでOK。留まらない。立ち止まらない。ゆーーーっくりでもいいから、前進。(元明治大学ラグビー部北島監督の言葉)

新しいものに挑戦する。誰もやったことのないことに挑戦する。0から1を作り出す。ワクワクする1年を始めよう。ドキドキすることを楽しもう。それにはしなやかな考えを持つことが重要。変わるには不安が付き物。できない理由を探さない。どうやったらできるかを考えるとワクワク感が増す。勇気をもって、最初の一步をもって踏み出そう。

今年は周囲の人達を巻き込んで、楽しもう。みんなで楽しもう。喜び、楽しみは一人でも多くの人たちと一緒に！ 何倍にも楽しみ、喜びが大きく膨れ上がる。
今年の岸川中学校は、
「小学校も一緒に、地域の皆様も一緒に・・・」をキーワードにみんな笑顔に！

令和5年度全国健康づくり推進学校最優秀校を受賞しました

2023 Kishikawa.J.H.S 50th ANNIVERSARY

